

令和7年 10 月吉日

整形外科、運動器外傷の診療に携わる皆様へ

公益財団法人運動器の健康・日本協会

理事長 松本 守雄

運動器外傷の救急医療に関する委員会

担当理事 田尻 康人

『増え続ける高齢者運動器外傷への総力戦』

オンラインシンポジウム開催のご案内

平素より大変お世話になっています。早速ですが、当協会・救急外傷の救急医療に関する予防委員会が主催するオンラインシンポジウムのご案内です。

本年、5月に発信した『運動器外傷と多職種連携』の動画を視聴された医療関係者から時宜を得た内容で大変参考になったとの声をたくさんいただきました。

この動画は3本で、この問題に現場で熱心に取り組んできた専門家がチーム医療や多職種連携をテーマにしたコンテンツでした。

1) 診療看護師(NP)の役割 -医師の働き方改革とタスクシェアへの貢献

長崎医療センター 溝上 佳史

2) 頸髄損傷に対する急性期リハビリテーション介入

埼玉医科大学総合医療センター外傷センター 井口 浩一

3) 外傷診療: 虎ノ巻

虎の門病院外傷センター 黒住 健人

昨今、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師などの医療関係者がチームとして連携することの重要性が叫ばれています。

この重要なテーマを、さらに深掘りするディスカッションを交えたライブ・シンポジウムを開催します。ぜひ事前に登録の上でご参加ください。

記

1. 日 時 令和7年 12 月 14 日(日)14 時から 15 時 55 分にライブで発信

リアル視聴の方には 12 月 12 日までに視聴用 URL をお送りします。

2. 申し込み このシンポジウム視聴希望者は、11 月 25 日(火)までに、下記の申し込みフォームで登録ください。また録画視聴を希望され、事前登録された方には、12 月 20 日(土)から明年 2 月末まで録画も視聴できます。

申し込みフォーム <https://forms.gle/RA5MYa9MA2E6SGKu9>



公益財団法人運動器の健康・日本協会事務局

Mail: office@bjd-jp.org・協会 HP <https://www.bjd-jp.org/>